

● 里山展 初日午後には26人の皆さんと対話が進む

今年の展示の重点は、木津川本川 15.2 kmの左右兩岸に設置した魚の住みかを作ろうとした竹蛇籠のとりくみです。全国的に見ても少なくなっている竹蛇籠の製作を取り組んで護岸などに使われている静岡県の島田市の原小組さんを訪ねて学習を行いました。そして実際に竹を切出して、竹蛇籠を作り上げ、木津川本川に設置した取り組みの報告です。真竹の切出し作業の重労働、運び出して作業場所への 7m の竹の運搬、230 本の竹割り作業、そして近畿各地から集まってきた 180 人による二日にわたった竹蛇籠の編み上げ、15 本 6m～7m の竹蛇籠の設置作業、そして最後に残った柵工法による取り組みの報告をメインにして、次に木津川生育植物標本写真集の展示があります。この標本写真は現在木津川堤防強化工事が実施される前の木津川堤防に生育する植物調査で採集した植物 971 種を標本化したもののうち 500 種余りの写真集です。標本採集には開花時期が的確でなければなりませんし、開花はその時々気候に左右されるので、適期に採集と撮影は非常に困難です。そして乾燥させ同定をいただき、整理をして保存しなければなりません。次に写真撮影を行って、資料としてまとめ上げるのですから、一朝一夕には完成できません。数年に渡りますし、人手のかかる成果物です。標本づくりだけでも想像を超えるものです。多くの皆さんの情熱が高いレベルで維持されないと無理です。植物に少しの関心を持った小さな集まりにしか過ぎなかった里山の会が、誰もなしえなかった金字塔として完成させたものです。1冊5万円(原価)という大変高価な冊子です。次に木津川等淀川水系に関わる生き物の写真を中心にした貴重な木津川カレンダーです。第2次の里山農園の開墾に取り組んだのが、2010年で本格的に通路の確保と1号地2号地の休耕田の復旧を行って大根栽培を始め、今年で5年目になりました。ここでの教育棟や観察棟、排水溝の掘削と軽トラックが通行できる通路の整備、イノシシ防御柵の設置を行ってきました。また木津川の一斉水質調査を30カ所で開始した成果表を展示しています。小さなサークルですが里山絵画サークルからの作品発表をしています。期間中は担当を決めて解説に当たっています。ぜひ多くの皆さんにご覧いただいて積極的なご提案をいただければ新しい元気をはぐくむことになります。

● 花博 みどりの交流会 里山の会活動発表 11日

京田辺市から 22 km西方に鶴見緑地公園があります。京橋から地下鉄で行くそうです。近畿各地の活動団体が活動発表を行って交流を図ろうという取り組みでした。17 団体ほどの発表で、里山の会は人と自然の交流というセッションでした。深田理事長がパワーポイントで紹介しました。立派な会場で、なかなかまとまりやすい雰囲気、楽しい催しでした。

ポスターセッションでは播川副理事長がオオムラサキの産卵と竹蛇籠の取り組みの解説を行いました。そして各団体が茶話会で交流を行い名刺交換が進みました。構えて準備を行いましたが、特別にすごい活動をしている団体はなくて、里山の会程度の取組団体のようでした。

● 河川レンジャー柴垣治男さん逝去 8日

里山の会の会員で河川レンジャーで活動を進めていただけてきました。兵庫県の日本海方面で育って櫓を漕いで船を進められる漁師さんでもありました。相楽郡での教師生活が中心で、南山城村ではなかなかの活動家で、今山地区の区長も務められ人望厚い人でした。数年前にがんが発見され闘病しながら各方面で活躍を継続されてきました。奥さん執筆の本がこの3月に沢口靖子主演の映画ロケが始まることになっていて、随分と氣力をふり絞って頑張っておられました。竹蛇籠の製作にも設置にも氣力を振り絞って、奥さんと二人で御参加いただきました。木津川の砂浜を竹蛇籠の運搬には、いいタイヤがついている軽トラックを使ってくれと持参いただくなど献身的に力をお貸しいただきました。これからさらにアユが遡上し産卵する木津川の実現へと情熱を燃やしておられたのに残念です。ご冥福を祈ります。

● **里山農園 観察通路建設作業 20 日午前 10 時から 12 時まで 26 日連日実行**

地域力再生プロジェクト事業交付金事業のうち里山農園の周遊通路の建設が最後に残っています。約 100m の通路を作り上げて植物の観察がやりやすくするためのものです。少し急な登りや下り坂もあってスリリングなコースになりますが、これが出来上がるとさらに魅力ある面白い里山農園になり、四季折々を楽しむことができます。冬の間こそ、こうした山仕事の適期です。土方仕事や山仕事は冬の寒い時期の作業でもあります。午前 10 時に始めて、正午までの 2 時間で終了として取り組みます。終日の作業ではなく、短時間で終了して期間を一週間と見込んでいます。ぜひともお手伝いにお越しく下さい。お待ちしています。集合は里山農園・現地集合です。なお、水曜りと木曜日は 13 時～15 時となります。

● **京都府地域力再生プロジェクト発表交流会 19 日(金)**

地域力交付金を受けた事業の発表会が行われます。多様な取組みが報告されますので、何か参考になるものがあると思われます。申込制ですので、ご連絡ください。入場できるよう取り計らっています。

● **やましろ里山の会結成 20 周年事業について**

準備を早急に進めることを確認しました。これまで祝賀会を従来型から茶話会形式に改善すべきとのご意見が寄せられています。事務局会議でも飲酒を主体にした内容から豊かな楽しい催しにという賛同がありました。いいアイデアをご提供ください。

● **第 20 回自然と環境講演会 プログラム案できる**

3 月 5 日(土) 12 時 30 分会場 **さんさん山城センター**

メイン講師については国立研究開発法人森林総合研究所関西支所の小南裕志氏に「地球温暖化と森林の役割」について講演を依頼しています。続いて「竹蛇籠の効果と木津川について」竹門康弘准教授に講演を予定しています。そして竹蛇籠設置と生き物、木津川のアユの産卵地と横断地形についてお二人の学生さんの卒業論文を修士論文の発表について了解がつかしました。そして今話題の木津川の崩落問題と河床低下対策についても議論を深めたいと思います。会場は田辺警察署南側の旧山城園芸所跡地のサンサン山城センターです。ご友人などをお誘いください。

● **会費未納入者の皆さんへ 大至急 2015 年度分を納入お願いします**

2015 年度も残すところ 1 か月と少々となりました、これまで再三、納入を求めてきましたが、まだ、未納の方が数十名おいでになります。早急に納入いただきますようお願いいたします。

● **本日(17 日)毎日 TV の放映予定(18 時)が 23 日同タイムに変更したとの連絡ありました。**

一部の皆さんに連絡が届いていましたが 23 日に放映が延期になりました。これは今話題の木津川市山城町の木津川右岸の河川敷の民有地の崩落記事についてのニュースです。延期になりましたが、ぜひ一度ご覧になってください。この件については第 20 回自然と環境講演会でも木津川の河床低下問題として講師の京都大学准教授の竹門康弘先生にもお話をお願いしています。ご期待ください。